

## 平成27年度第4回川崎区区民会議地域を育むまちづくり部会摘録

日 時：平成27年11月9日（月）午後6時30分

場 所：川崎区役所7階会議室

## 出席者（敬称略）

委員 7名

新井一成、岩瀬絹代、塚原晴美、戸村正房、埜瀬晴美、藤村稔、深瀬欣之助

欠席 赤間靖夫、金岩勇夫

参与 0人

傍聴 0人

## 1 開会

事務局＜会議の成立、会議の公開、会議の事前公表、会議録の摘録公表、摘録の確認、写真撮影を説明、傍聴の有無の確認、配布資料の確認＞

## 2 部会長挨拶

・戸村部会長が挨拶をした。

## 3 議題

## (1) 第5期川崎区区民会議調査・審議課題等について

ア 審議課題の解決策・手法の検討について

イ 審議スケジュールについて

事務局＜資料1、2、4、参考資料2、3、4について説明＞

戸村部会長＜作成資料について説明＞

## ●審議テーマ1：防災対策の充実

＜地域で防災マップづくりを推進するための「(仮)地域防災安全マップづくりのすすめ」の作成＞

戸村部会長 それでは、意見交換を始めたいと思います。マップづくりについては、まち歩き候補先の選定と実施時期、「(仮)地域防災安全マップづくりのすすめ」の構成・内容を検討したいと思います。

新井委員 東大島のマップは、3つの町会が含まれており、これからまち歩きするには広いと思います。とにかく実施することが優先だと思うので、1つの

ちょうかい しほ おも じっし かいぜんてん ふ かり  
町会に絞っていいと思います。実施してみて、改善点などを踏まえて「(仮)  
ちいきぼうさいあんぜんまっぶ  
地域防災安全マップづくりのすすめ」を完成させていければいいです。

とむらぶかいちょう おおしま ちょうめ こうほ かんが ちょうかい ちょうかい  
戸村部会長 大島4丁目を候補としていいと考えています。この町会の町会  
ちょう ぜんくみんかいぎ ぶかいちょう つと かた りかい  
長は、前区民会議の部会長を務めていた方で、理解があります。

いわせいいん じかん な なか じっし おおしま ちょうめ てき おも  
岩瀬委員 時間も無い中で実施するので、大島4丁目が適していると思います。

ふかせいいん かくちょうかい じしゅぼうさいそしき ちょうかい きょうりよく え  
深瀬委員 各町会に自主防災組織はあるので、町会の協力が得られれば、  
じしゅぼうさいそしき きょうりよく おも  
自主防災組織も協力していただけると思います。また、がっこう きょうりよく ひつよう  
だと思ひます。学校には区役所から話してもらえば、協力は得られると思ひ  
おも がっこう くやくしょ はな きょうりよく え おも  
ます。

のせいいん おおしま ちょうめ えりあ むかいしょうがっこう もでるてき じっし  
埜瀬委員 大島4丁目のエリアには、向小学校もあるし、モデル的に実施する  
にはいい場所だと思ひます。

とむらぶかいちょう ある こうほさき おおしま ちょうめ ほうこうせい ちょうせい  
戸村部会長 では、まち歩きの候補先としては、大島4丁目の方向性で調整した  
いと思ひます。時期はいつ頃にできますでしょうか。

いわせいいん こ さんか かんが  
岩瀬委員 子どもたちにも参加してもらってはどうか。そう考えると、  
へいじつ とうようび おも ねまつ いそが さんかしゃ へ  
平日ではなく土曜日がいいと思ひます。年末は忙しいので、参加者が減るの  
ではないでしょうか。

とむらぶかいちょう ねまつ あわ おも がつ とうようび じっし  
戸村部会長 では、年末は慌ただしいと思ひますので、1月の土曜日で実施を  
ちょうせい おも  
調整したいと思ひます。

とうじつ じゅんび ばしょ についで き しだい つ おも  
当日、準備するものは、場所と日程が決まり次第、詰めていきたいと思ひ  
ぐる ーぶわ ようい ちず がばん ひっきようぐ  
ます。(グループ分け、用意する地図、画板、筆記用具など)

ふかせいいん ちょうかい しょうぼうだんいん ちいき くわ おも しょうぼうだんいん  
深瀬委員 町会には消防団員がおり、その地域に詳しいと思ひます。消防団員  
さんか ねが  
の参加もお願いしたいです。

とむらぶかいちょう かり ちいきぼうさいあんぜんまっぶ ないよう こうせい  
戸村部会長 「(仮)地域防災安全マップづくりのすすめ」の内容・構成につい  
てはいかがでしょうか。個人的には、さんかしゃ かた かんそう あつ  
てはいいがでしょうか。個人的には、参加者の方からの感想を集めて、それを  
はんえい  
反映させていきたいです。

## <マイ防災手帳の作成を通じた「家族防災会議」の推進>

戸村部会長 続いてマイ防災手帳については、普及・啓発に向けてということで、「(仮)地域防災安全マップづくりのすすめ」とともに、全町会長に配布などを行っていくといいと思います。

深瀬委員 全町会長が集まる川崎区町内会連合会という集まりがあります。また、支部ごとにも集まりがあるし、マンションだと自治会という形で集まりがあります。

戸村部会長 多言語化についても、ぜひ実現させたいと思います。

## ●審議テーマ2：子どもの遊び場づくり

### <子どもが自由に自然とふれあえる場の確保・創出>

#### <公園の管理・運営のあり方の検討>

戸村部会長 続いて、子どもが自由に自然とふれあえる場の確保・創出、公園の管理・運営のあり方の検討の議論をしたいと思います。

現在は、禁止看板の表現の見直しや公園づくり5カ条、公園ウォッチャー制度などについて検討しているところです。

藤村委員 (戸村部会長作成資料の中に「焚き火」とあるが、) 焚き火、バーベキューは許可が出ている場所でないとできない決まりになっています。

山口副区長 管理者との調整にもよりますが、基本はどの公園でも焚き火、バーベキューなど火を使うことは禁止されています。

新井委員 前回、子どもの意見を取り入れたいという話が出て、その関連でお知らせですが、12月12日(土)に教育文化会館で、川崎区地域教育会議が主催となり、「拡大子ども会議」が開催されます。

テーマの1つとして、川崎区の自然と遊び場「こんな遊び場、こんな公園があるといいな」について話し合うので、是非ご参加下さい。

戸村部会長 「拡大子ども会議」で出た子どものご意見を上手く反映していければいいと思います。

塚原委員 「拡大子ども会議」は、昨年も同じ内容で開催しており、子どもたちの意見をまとめた報告書を作成しているのので、それを見てもらった方がいいと思います。子ども達の意見がどう反映されていくのか分かりにくい点が課題です。

新井委員 過去のものを見るよりも、今期の区民会議で、実際に私たちが意見を聞くことが大切だと思います。

岩瀬委員 海風の森はどんぐりが取れるとのことで、藤崎小学校で海風の森に行くと聞きました。

そういったことを整理して、具体的に海風の森ではどのような活動ができるのかをアピールしてみてもどうでしょうか。

また、地域教育会議と連携して、子どもたちと海風の森の見学会に行ってみることも面白いと思います。

戸村部会長 できることを発信していくことは大切だと思います。提言にも上手く取り入れていきたいとおもいます。

私が作成した「公園づくり5カ条」についてはいかがでしょうか。

塚原委員 あまり具体的に書き込むと様々な調整が必要になるので、もう少し内容を簡略化した方がいいと思います。

また、小学生は保護者がいないと学区外に遊びに行ってもいけないので、仮に夢パークのような素晴らしい公園ができて、どうなのかという疑問があります。

戸村部会長 そのことを考えてしまうと、かなり限られてしまうのではないのでしょうか。現在検討している「公園づくり5カ条」は、そういった次元の話ではなく、概念や理念的なものです。

岩瀬委員 「公園づくり5カ条」の条3に、先程のどんぐりの話などのどのような遊びができるのか、書き込んではどうでしょうか。

戸村部会長 それは、「公園づくり5カ条」の条4のイメージだと思います。公園

りようそくしん なか ふく おも  
の利用促進の中で膨らませていきたいと思ひます。

じむきょく こうえん かじょう おお ほうこうせい ていあん  
事務局 「公園づくり5カ条」については、大まかな方向性ということで、ご提案  
いただく形がいいと思ひます。公園については、さまざまな利害関係や、価値観の  
ちが ちが くだい ぐたいてき ないよう はんたい こえ  
違いといった課題もあるひので、あまり具体的な内容になつてしまうと反対の声  
あ おも  
が挙がってきたりしてしまふこともあるかと思ひます。

そのため、ぎょうせい おこな ぶぶん くみん ぶぶん うま  
そのため、行政が行う部分と、区民がやつていく部分などを上手く  
やくわりぶんとん ていげん おも じむきょく こんご  
役割分担させながら提言をしないといけないと思ひています。事務局でも今後  
せいさ おも  
精査してきたいと思ひます。

しんぎ てーま こうつうあんぜんたいさく すいしん  
●審議テーマ3：交通安全対策の推進

じてんしゃまな こうじょう けんとう  
＜自転車マナー向上の検討＞

とむらぶかいちょう じてんしゃまな こうじょう けんとう いっそうこうつうあんぜんたいさく すす  
戸村部会長 自転車マナー向上の検討については、より一層交通安全対策を進  
さまざま きゃんぺーん かつどう せっきよくてき さんか おも  
めるため、さまざまなキャンペーンや活動に積極的な参加をしてきたいと思ひ  
ます。

た  
(2) その他

じむきょく しりょう せつめい  
事務局＜資料3 について説明＞

ふくくちょう ちようじかん ぎろん つか ほんじつ さいしゅうていげん む  
副区長 長時間にわたりご議論お疲れさまでした。本日は、最終提言に向け  
ほうこうせい いめーじ おも こんご ぐたいてき にくづ  
た方向性はイメージできたと思ひます。今後は具体的にどう肉付けするかが  
ほいんと ねんどまつ わず  
ポイントとなつてきます。年度末まで僅かとなつてきましたが、今週末の区民  
ひ つづ しんぎ  
会議フォーラムを始め、今後は毎月、会議が続きますので、引き続き、ご審議  
ねが  
のほどよろしくお願ひします。

ごご じ ふんへいかい  
午後8時30分閉会

いじょう  
(以上)



平成27年度第4回川崎区区民会議だれもがいきいき暮らす部会摘録

日時：平成27年11月10日（火）午後6時30分

場所：川崎区役所7階会議室

出席者（敬称略）

委員 8名

新井トキ子、石渡勝朗、知念ジョアンナ、朴昌浩、畑敏雄、原千代子、森脇卓郎、  
山田義孝

欠席 荒巻裕子、中村紀美子

参与 0人

傍聴 0人

1 開会

事務局＜会議の成立、会議の公開、会議の事前公表、会議録の摘録公表、摘録の  
確認、写真撮影を説明。傍聴の有無の確認。配布資料の確認＞

2 部会長挨拶

・原部会長が挨拶をした。

3 議題

(1) 第5期川崎区区民会議調査・審議課題等について

ア. 審議課題の解決策・手法の検討について

事務局＜資料5（区民会議フォーラム）について説明＞

原部会長 区民会議フォーラムに関する説明について何かご意見ありますか。

部会の報告ですが、この部会では主に見守り調査をやってきたので、それを  
中心で行った畑委員から報告してもらってはどうか。質問が出た  
場合の対応などもあります。

畑委員 他の審議テーマもありますし、報告は部会長にやっていただき、質問が  
出たら指名していただければ答えます。

石渡委員 畑委員も部会長と一緒に並んで座ってもらって、見守り活動調査の

ほうこく たんとう  
報告を担当してもらってはどうか。

はたいいん  
畑委員 わかりました。

いしわたいん こうほう ほごしかい はいふぶん  
石渡委員 広報についてですが、保護司会への配布分はいただきました。

あらいいん みんせい いん だいし わたし ちゅうおう やまだいん たじま はたいいん  
新井委員 民生委員については、大師は私が、中央は山田委員が、田島は畑委員  
が担当して配布してもらえるといいと思います。

じむきょく しりょう しりょう しりょう しりょう しりょう せつめい  
事務局 <資料1、資料2、資料3、資料4、資料6 について説明>

はらぶかいちやう しりょう しんぎ て ー ま ちいき みまも かつどう じゆうじつ  
原部会長 資料1の審議テーマ1の「地域における見守り活動の充実」について  
ご意見を伺いたいと思います。資料2の調査報告書をもとに、概要版を作成す  
ることになっていると思います。そのイメージや「最終提案の方向性」につ  
いて、ご意見ありますでしょうか。

やまだいん ばん まい いめーじ おも  
山田委員 A3判1枚ぐらいでまとめるというイメージだったと思います。

はたいいん ちやうさほうこくしよ あんけーと ひありんぐ べつべつ か  
畑委員 調査報告書では、アンケートとヒアリングが別々に書かれているので、  
それを合体したものがあつた方がいいと思います。どういう項目出しをしたら  
いいか、悩んでいます。

もりわきいん みまも かつどう とくちやうてき しょうかい  
森脇委員 見守り活動を特徴的にやっているところを紹介してPRしたいと  
思います。1ページは調査の概要、2、3ページで4団体を紹介し、4ページで  
「みなさん、やりませんか」と呼び掛ける構成にしてはどうか。  
ヒアリングが印象的だったので、みなさんに紹介したいと思います。

やまだいん ちく かいごう くぼ  
山田委員 地区の会合で配りやすいものがあります。

あらいいん だんたい とくちやう しょうかい おも  
新井委員 この4団体は特徴があるので、それぞれを紹介するといいいと思いま  
す。

いしわたいん だんたい りやうかい と ひつよう おも もりわきいん  
石渡委員 4団体に了解を取る必要があると思いますが、森脇委員のおっしゃつ  
た内容でいいと思います。調査の目的や調査結果を簡単に示し、モデルケース



で2ページ、最後に町会に対してPRする、そういう構成でいいと思います。

原部会長 事務局でたたき台を作ってもらえるでしょうか。

事務局 今日の内容をもとに、たたき台を作ります。必要に応じて、別途、ご相談させていただきます。

畑委員 4つの団体それぞれに、活動を始めるきっかけがあったと思います。どういう段階を踏んで、現在の活動になったのかについて、書くといいと思います。また、その効果についても入れたらいいと思います。

石渡委員 あまり抽象的だと読む人がピンとこないと思います。なるべく具体的な記載内容とした方がよい。

畑委員 準備会を作る、方法論を検討する、意向調査をする等の項目があると思います。また、アンケートの自由回答も入れると形にはなると思います。

石渡委員 まとめると理想論になるので、汗をかいている人を紹介すると身近なものになると思います。

畑委員 ヒアリングでは成功例だけではなく、課題も話してもらっている。青年会がないとか、人材育成ができてないとか、そういうことも入れてはどうかと思います。

知念委員 見開きパンフレットは1ページや4ページは見るけれど、中を開いてくれない傾向があると思います。ヒアリングした団体は高層マンションや小規模な町会など特徴があるので、PRをするのはとてもいいと思います。課題を1ページや4ページに入ると、2・3ページを開いてくれると思います。

原部会長 区民会議は行政と違って自由にできる良さがあるので、総花的ではなく、4団体の紹介をしてはどうでしょうか。生の意見を出した方がいいと思います。

畑委員 これは、提言ということになるのでしょうか。

事務局 全体としては行政や区民への提言としてまとめてもらいます。概要版はその1つとなると思います。

原部会長 概要版は別刷りで作ることになると思います。予算や体裁はどうなっているのでしょうか。

事務局 色紙に刷ることもあるし、キレイな体裁にすることもあると思います。予算には限りがあるので、仕様は今後、調整させてください。

森脇委員 調査報告書はありますがそれでは読んでもらえないので、概要版を作って配ることになると思います。

知念委員 町内会や民生委員が読むためですね。中心的にやっている人に配るというイメージだと200～300部ぐらい必要だと思います。

畑委員 調査報告書の概要版はアンケートに協力してくれた団体にも送った方がよい。

石渡委員 体裁は見栄えがいいようにしてほしい。部数は最低、町内会の数は必要になると思います。

原部会長 まとめについて畑委員が考えているので、それを参考にしながら作成してもらえるとよいと思います。

事務局 構成はだいたい議論があったので、畑委員などにご相談しながら検討したいと思います。

原部会長 事務局が用意してくれた「最終提案の方向性」についてはどうですか。

森脇委員 表題はいいと思いますが、その内容はどうなのかを検討しないといけないと思います。

事務局 報告書の内容については、12月の全体会議等で検討していただければと思います。

原部会長 報告書の目次としては、これでいいと思います。

それでは、審議テーマ2に移りたいと思います。前回までに、小田地区のように子どもを対象にしたイベントを活用できるのであれば新たに情報交換会を立ち上げる必要はないということを確認したいと思います。

大師地区では、今後も情報交換会を継続するのか、カローリング大会を開催し、それに情報交換会に参加したメンバーに来てもらうという形がいいのか、みなさんのお考えはどうでしょうか。

また、田島地区は運動会があり、小田地区のように活動しているという話が出たと思います。

大師地区では事務局機能をどうするかという話も出てました。

石渡委員 地域特性に応じてやっていったらいいのではないのでしょうか。

大師地区はカローリングが定着していますが、それ以外にも幅の広い活動があるので、それぞれの団体のやっていることを活かし合うことが大事だと思います。それに新しい息吹を吹き込むことが必要ではないのでしょうか。

原部会長 各団体の特性を活かし合い、既存の取組を充実させることが重要で、年1回ぐらいは情報交換をやっていく、というまとめでいいのでしょうか。

森脇委員 提案は誰に対しての提案になるのでしょうか。

事務局 区長への提言という形ですが、内容によって対象は様々になります。

石渡委員 区長に提案し、行政以外がやることは、行政から各団体に働きかけていくという形になるといいと思います。

畑委員 情報交換会をやったことは成果ですが、漠然としてお思います。子どもの育成団体についての担当課はあるんですか。こども支援室が事務局になるのでしょうか。

事務局 区役所に子ども育成団体そのものの担当課はなく、事務局がどこになる

かは調整が必要です。

原部会長 本庁のこども本部青少年育成課がやっている部分もあるので、役割分担は難しいと思います。

石渡委員 こども支援室に窓口となってもらい、例えば、ボーイスカウトなどの団体に呼び掛けてもらうというやり方もあると思います。

畑委員 子どもたちの育成支援の担当課がない状況だと思います。

森脇委員 大師の場合は2回やって、田島はすでにやっている。接着剤の役目を行政にやってもらうといいと思います。行政が全部やると自主性がなくなるので、バランスはあると思いますが、中央地区はやっていないので、行政から声を掛けてやってもらうことも考えられます。

畑委員 こども文化センターが中心だと思います。

山田委員 中央地区では樹木に札を付けたり、花壇の世話をしたり等の活動を子供会を巻き込んでやっています。それをだんだん大きくしていてもいいと思います。

石渡委員 こども文化センターは位置付けとしては難しいと思います。こども支援室の中に、団体を支援してくれる窓口があるといいと思います。このような提言はできるでしょうか。

事務局 提言の内容の一部としていただくのであればいいと思います。区民会議の2年間で実践もやっているの、必要性や課題、行政のできることや、区民の課題等をまとめていただければいいと思います。

畑委員 事務局機能というより、担当課があるといいのではないのでしょうか。

知念委員 やっている人たちの情報交換だけでも価値があると思います。行政がやると要望を出すだけになると思います。しかし、情報交換の難しさもわかります。

ぼくいいん ぶんか せん た ー うんえい だんたい じょうほうこうかん こうりゅう  
朴委員 こども文化センターを運営している団体が情報交換や交流をやるこ  
とはないんでしょうか。せっかくいいものがあるのにもったいないと思ひます。  
ちようかい こ みまも かつどう ひていてき  
うちの町会では、子どもの見守り活動については否定的なので、そういう  
とりくみ せいか おも  
取組の成果もPRしていければいいと思ひます。

はらぶかいちよう かん なか さくらもと ぶんか せん た ー じつたい  
原部会長 ふれあい館の中に桜本こども文化センターがあるのでその実態をお  
はなし ぶんか せん た ー ほごしや かか すく  
話すると、こども文化センターでは、保護者との関わりは少なく、わくわく  
ぷらざ ほごしやかい ちゆうしん  
プラザの保護者会が中心になっています。

こ そしき ほか ちいききょういくかいぎ ちゆうがっこうく  
また、子どもについての組織としては他に地域教育会議もあって、中学校区  
ごにあり、がっこう れんけい そしき がつく こ れんけい  
学校と連携している組織です。学区を超えて連携することはない  
おも  
と思ひます。

ちゆうがくせい もんだい むずか がっこう けいさつ ふく と く  
中学生の問題は難しいので、学校と警察も含めて取り組んでいかななくては  
こじんめい で こじんじょうほう もんだい  
いけないし、個人名も出てしまうので個人情報の問題もあります。

じょうほうこうかんかい ぶんか せん た ー がっこう ちいき むす  
情報交換会については、こども文化センターは、学校や地域との結びつき  
しき いちづ おも  
を仕切る位置付けにはないと思ひます。

ぼくいいん あたら つく おも いま なか みちすじ  
朴委員 新しいものを作るのもいいと思ひますが、今、あるものの中で道筋を  
つけてやっいていくといいのではないんでしょうか。

あらいいいん とのまち ぶんか せん た ー うんえいいん めんぼー こどもかい  
新井委員 殿町のこども文化センターには運営委員があり、メンバーは子供会と  
みんせいいいん しゅにんじどういいん ぶんか せん た ー りよう だんたい だいひよう で  
民生委員、主任児童委員、こども文化センターを利用している団体の代表が出  
ちようかいちよう こえか で じょうきよう  
ています。町会長にも声掛けをしています、あまり出てこない状況です。

みんせいいいん がっこう じょうほう き こ みまも ばあい  
民生委員は学校から情報が来て子どもの見守りをする場合がありますが、  
ぶんか せん た ー かんちよう はなし き ないよう たよ  
こども文化センターの館長に話を聞くと内容がいろいろわかるので、頼りに  
なっています。

はらぶかいちよう がつく こ むずか おも  
原部会長 学区を越えるのは難しいと思ひます。

もりわきいいん だいしちく じょうほうこうかんかいなど うんえいしえん ねが ていあん  
森脇委員 大師地区の情報交換会等の運営支援をお願いしたいという提案でど  
うでしょうか。

ぼくいいん ぎょうせい しえん きも  
朴委員 行政として支援する気持ちはあるんでしょうか。

事務局 行政がやると開くことが目的になってしまうかとおもいます。区でやるとなると組織論の話になるので、区民として開くことの良さがあると思えます。

知念委員 大師の2回はとても良かった。フランクに話し合えることはいいと思います。

石渡委員 支援窓口があればいいと思います。一市民として話に行っても相談に乗ってもらえるように。

原部会長 情報交換会が良かったということと、継続が課題ということを書いてはどうでしょうか。

畑委員 次回の区民会議の検討事項としてもいいと思います。

森脇委員 区民会議ではなく、団体の自主性に任せたらどうでしょうか。

石渡委員 このテーマは2期にわたってやったので、もういいだろうという考え方もあります。

原部会長 審議テーマ3は防災フォーラムのことでまとめていくということでもいいでしょうか。参加した委員はどうでしょうか。

知念委員 とてもよかった。説明内容がわかりやすかったです。

新井委員 たくさんの方が来ていて、みなさんとても熱心でした。参加者はマップが理解できなかったので、大変かなと思いました。

原部会長 3ヶ所でできたのはよかったと思います。各50名、合計で150名が出てくれました。知念委員がおっしゃったように区の方の説明がとてもわかりやすかったです。昨年度より内容が大幅に充実していた。また、緊急連絡カードを持ってもらうことを目標としましたが、それも区の方で用意してもらいました。

また、町名ごとの避難所の表を作ってもらったので、それもわかりやすか

ったです。

区役所と外国人関係の団体のネットワークで防災フォーラムができたのはとてもよかったです。

ふれあい館の識字学級では日本語ができる人はほとんどいなく、1年ぐらいでやめてしまいますが、その間に日本語で自分の名前と住所を話せる、書けるようになることを目的としているので、それと防災をからめるのはいいと思いました。

畑委員 識字学級というのは1年で終わりですか。

原部会長 継続はできますが、仕事優先でやめてしまいます。1年間では非漢字圏の人ではひらがなが書けるぐらいです。会話が成り立たない人が多くいます。防災だけでなく、日本語の情報をどう伝えるかが課題としてあります。

#### 4. その他

原部会長 その他に、ご意見ありますか。ご意見がなければこれで審議は終わりたいと思います。

事務局 本日の議論をまとめた上でどのように提案するか検討したいと思えます。非公式でご相談させていただくこともあると思えますので、よろしくお願いいたします。

副区長 長時間にわたりご議論お疲れさまでした。年度末まで5ヶ月となりましたが、区民会議フォーラムや全体会、部会など毎月お集まりいただくこととなります。本日で、方向性はイメージできたと思えます。今後はどう肉付けするか、になるかと思えますが、引き続き、ご議論いただければと思えます。

午後8時30分閉会

(以上)

# 平成27年度川崎区区民会議フォーラムの開催結果について

## 1 日時・場所・参加者

- (1) 日時：平成27年11月21日（土）14時～16時
- (2) 会場：川崎市役所第4庁舎
- (3) 参加者：約80名

## 2 内容（プログラム）

### (1) 第5期区民会議審議内容の報告

#### ア 区民会議の概要

#### イ 前期（第4期）川崎区区民会議の主な成果

#### ウ 第5期川崎区区民会議の審議・取組状況

(ア) 「地域を育むまちづくり部会」からの報告

(イ) 「だれもがいきいき暮らす部会」からの報告

#### (意見・質問)

意見、質問等は出なかった。



### (2) 地球環境問題啓発ポスターコンクール

#### 表彰式

入賞者30名(最優秀賞1名、優秀賞2

名、佳作27名)のうち、15名(最優秀賞1名、

優秀賞1名、佳作13名)が参加しました。



### (3) まちかどミュージシャンによる

#### ミニコンサート

地域で活躍するミュージシャン「ストレス

フリー」によるミニコンサートを実施。ハーブ

とフルートによる演奏や楽器に関するクイズ

などで参加者を楽しませてくれました。



### (4) 区民会議ポスターセッション

会場の受付の横のホワイエにて、区民会議

の審議状況をまとめたポスターを展示しました。ポスターは、第5期区民会議の



共感できる取組について、シール投票できる  
 ようになっており、多くの方に投票をしてい  
 いただきました。

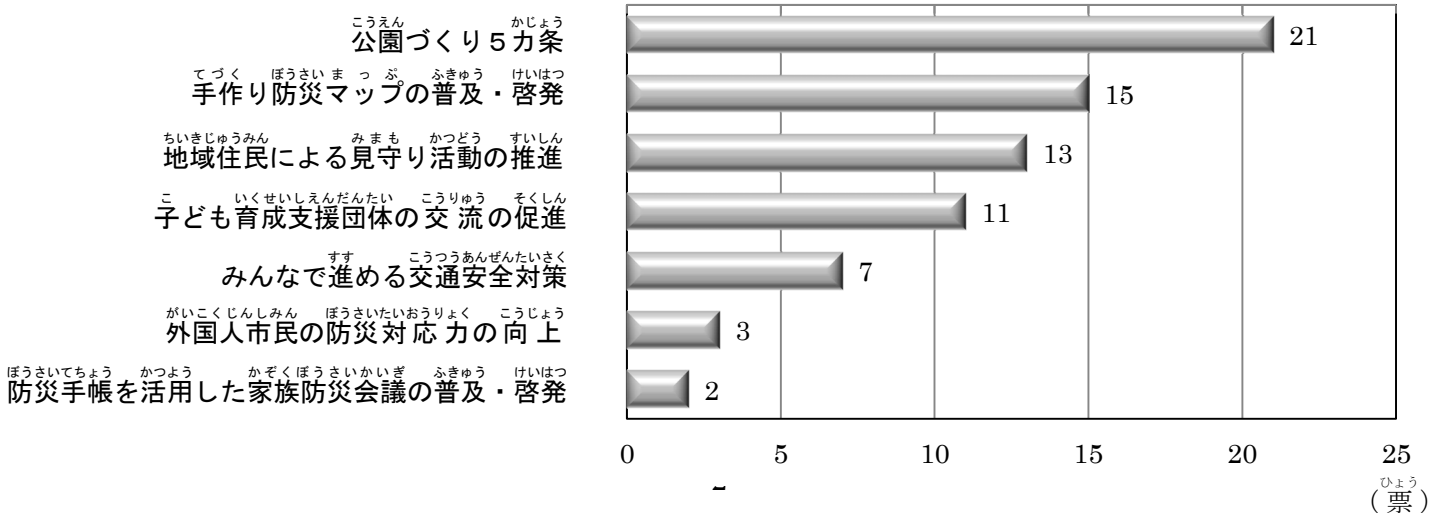


(シール投票の結果) 全72票

部会	分野	取組	票数	(男)	(女)
まちづくり部会 地域を育む	防災対策の充実	地域住民による手作り防災マップの普及・啓発	15	3	12
		「わたしの防災手帳」を活用した家族防災会議の普及・啓発	2	2	0
	子どもの遊び場づくり	公園づくり5カ条～子どもがもっと自由に遊べる公園を自指して～	21	6	15
	交通安全対策の推進	みんなで進める交通安全対策～区民会議も一緒に行動します！～	7	5	2
暮らす部会 だれもがいきいき	地域における見守り活動の充実	広げよう！見守りの輪～地域住民による見守り活動の推進～	13	5	8
	子育てを通じた世代間交流	子ども育成支援団体の交流の促進～もっと子育てしやすいまちを自指して～	11	7	4
	外国人市民も暮らしやすいまちづくり	外国人市民の防災対応力の向上	3	1	2

全72票の投票がありました (男性：29名、女性43名)。

- 最も共感できる取組として、「公園づくり5カ条～子どもがもっと自由に遊べる公園を自指して～」が21票を獲得し、次いで、「地域住民による手作り防災マップの普及・啓発」が15票、「広げよう！見守りの輪～地域住民による見守り活動の推進～」が13票という結果となりました。



### 3 区民会議フォーラム参加者アンケート

区民会議フォーラムの参加者にアンケートを実施しました。アンケート結果は以下の通りです。

#### (地域を育むまちづくり部会の審議内容に関する意見)

分野	意見
防災対策の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>最近各戸配布された「かわさき生活ガイド兼タウンページ」の防災タウンページを活用すべき。</li> </ul>
子どもの遊び場づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>自然と触れ合える場の確保は難しいと思います。</li> <li>ゴミやホームレスを考えると、校庭の利用の方が現実的と考えます。</li> <li>町会において「子ども見学活動」週1回、川崎小1、2年対象にて活動しています。子どもの遊び場づくりに関しては、現在、規制が多く、子どもたちは本当に切に場所を求めています。</li> <li>公園については、小学区内に1つはボールが使用できる場所があるといいと思いますが、土地などの問題もあるかと思ひます。学校を17時まで開放できるような取組は難しいと思いますが、親としては安心できます。</li> <li>まちの公園での禁止事項が多すぎて利用を阻害している様に思ひるので、禁止事項の大幅見直しを。</li> <li>子どもの意見や公園周辺の住民の意見もきちんと調査する必要を感じます。</li> </ul>
交通安全対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全対策、中央地区交通部長会においても永遠の課題です。</li> </ul>

#### (その他地域を育むまちづくり部会に関する意見)

- 初めての参加であり意見はないのですが、防災対策、交通安全対策等をしっかりお願いします。
- 全体に共通することは、「安全」をより一層目指すことかと存じます。引き続きよろしくお願ひします。
- 子供文化センター夜間の人員増強（特に男性）
- 防災対策、居住の集合住宅にてプロジェクトが立ち上がっています。
- 津波のプレートはとても良いと思います。ありがとうございました。
- 地域を知り尽くしつつも、地道な取組で良いと思います。

(だれもがいいき暮らし暮らす部会の審議内容に関する意見)

分野	意見
<p>地域における見守り活動の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域における見守り活動はますます必要になってくると思われます。</li> <li>・活動の充実よろしく願います。</li> <li>・見守り活動を行う団体・グループ間の連携を良くする仕組みや仕掛けも大事。</li> </ul>

(その他だれもがいいき暮らし暮らす部会に関する意見)

- ・老若男女、世代を通じたコミュニティの形成を目指していただきたいです。
- ・外国人の町内会加入アンケートを実施して欲しい。
- ・外国人市民向けに行政が発行する書類(通知等)のカバーレターも多言語化することが望まれる。(日本語だけの書類だと理解しにくい。)

(その他区民会議についての意見)

- ・安心のまちづくり(いじめのないまちづくり)、親の啓発が必要(問題児の根は家庭・親にある)、このことについて取り組むべき。
- ・川崎区内はもとより、全国的な課題をコツコツと取り組まれているのには感心しました。
- ・地域主導で活動できる仕組み作りまでできると良いと思いますが、やはりコーディネーター役は必要かもしれません。

(地球環境問題啓発ポスターコンクール表彰式についての意見)

- ・渡田、浅田、向、川崎、京町小以外の応募はないのか? 大師地区、田島の学校は?
- ・子どもたちのうれしそうな顔が印象的だった。
- ・環境問題を子どもと考える良いきっかけになるので、ポスターコンクールは非常に良いと思います。
- ・ポスターコンクールの参加校が少ない? 川崎区内全校参加を目指す必要あり。
- ・大師地区の受賞者がいないのが残念でした。
- ・小学生の頃から環境問題に興味を持ってもらう事は非常に良い事だと思う。子どもたちの晴れがましい顔をうれしく思う。
- ・ポスターコンクールへの参加小学校をうまく区民会議の取組に巻き込む仕組みができると良いと思います。

(まちかどミュージシャンによるミニコンサートについての意見)

- ・コンサートは、コスチュームも親しみやすい曲も大変良かったです。
- ・ハーブの演奏を間近で見られて良かったです。
- ・ストレスフリーも良かったです。
- ・初めてハーブを聴きましたが、キレイな音色で良かったです。
- ・コンサートは私達にも知っている曲が聴けて良かったです。
- ・ハーブとフルートの演奏もとても良かったです。
- ・親子でコンサートを楽しめて良かったです。

(区民会議フォーラムについての意見)

- ・川崎区において、立派な委員会、部会があること、また、委員の方々がご尽力くださっている事を本日知ることができました。ありがとうございます。より多くの区民に対して、本件の周知はもとより、区政の情報発信をしていただけたらと思います。
- ・区民会議フォーラムは、中間報告段階に、複数地区で開催し、その時の意見をその後の審議の参考にすべきでは？(今回のようにポスターコンクールの表彰と一緒に趣旨や焦点がぼける。次第の順番でいえば、1→4→3→2が良かったのでは。十分な時間を取り、参加者からの意見をもっと求めるべき。)
- ・とてもおもしろくて良かったです。ありがとうございます。
- ・既存の組織などとの関わりは？審議結果が具体的にどのように活かされたのかが見えない。

第5期川崎区区民会議審議内容の報告

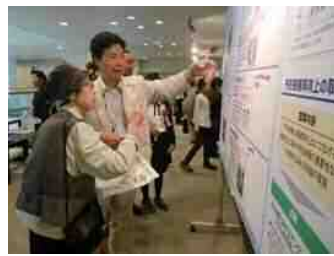
平成26年4月から2年間の任期でスタートした第5期川崎区区民会議の調査・審議内容について報告しました。

「区民会議の概要」「前期(第4期)川崎区区民会議の主な成果」について新井委員長が、各専門部会の取組について戸村部会長・原部会長・畑委員が報告しました。



区民会議ポスターセッション

会場の受付横にて、区民会議の審議状況をまとめたポスターを展示し、第5期区民会議審議内容の共感できる取組について、参加者にシールで投票を行っていただきました。投票では、「公園づくり5カ条」が最多の共感が得られ、次点は「地域住民による手作り防災マップの普及・啓発」でした。



地球環境問題啓発ポスターコンクール表彰式

第2期区民会議の提案に基づき実施している小学校高学年を対象とした地球環境問題啓発ポスターコンクールの表彰式を行いました。

今回は、173点の応募の中から30点の入賞作品が選ばれ、当日は、入賞者15名(最優秀賞1名、優秀賞1名、佳作13名)が参加しました。



まちかどミュージシャンによるミニコンサート

地域で活躍するミュージシャン「ストレスフリー」によるミニコンサートを行いました。

ハープとフルートによる演奏や楽器に関するクイズなどで、参加者を楽しませてくれました。



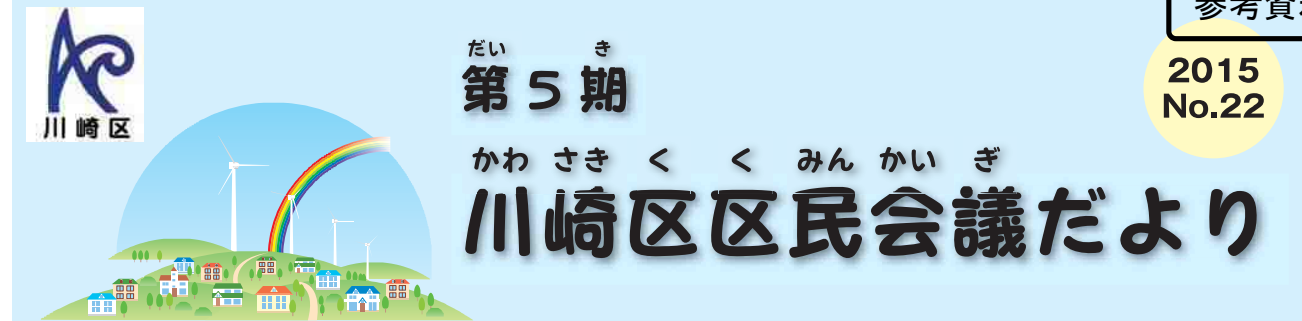
川崎区役所  
企画課

〒210-8570 川崎区東田町8番地  
電話 044(201)3267 FAX044(201)3209

区民会議の活動についての情報は、区民会議だよりや市政だより川崎区版のほか、区ホームページ内にある「川崎区区民会議のページ」でもご覧になれます。「川崎区区民会議のページ」では過去の会議の要点がまとめられているほか、議事録や各期の(中間)報告書、会議の開催予定なども掲載しています。

【川崎区区民会議ホームページ】

<http://www.city.kawasaki.jp/kawasaki/category/94-10-1-0-0-0-0-0-0.html>



★ 平成 27 年度川崎区区民会議フォーラムを開催しました！



第5期川崎区区民会議審議内容の報告の様子

区民会議の審議内容を区民に広く周知するとともに、審議内容について区民から意見を伺うことを目的として、平成27年度川崎区区民会議フォーラムを開催しました。

当日は、「地球環境問題啓発ポスターコンクール表彰式」、「まちかどミュージシャンによるミニコンサート」、「区民会議ポスターセッション」も行われ、多くの方にご参加いただきました。

開催概要

日時：平成27年11月21日(土)  
午後2時～4時  
会場：川崎市役所第4庁舎  
参加者：約80人

当日のプログラム

- ◆第5期川崎区区民会議審議内容の報告
- ◆地球環境問題啓発ポスターコンクール表彰式
- ◆まちかどミュージシャンによるミニコンサート
- ◆区民会議ポスターセッション

※当日のプログラムの詳細については4ページを御覧ください。



## 地域を育むまちづくり部会

### 防災対策の充実

最終提案  
の方向性

地域住民による  
手作り防災マップの普及・啓発

災害時に地域住民が安全に避難をするため、手作り防災マップの作成方法をまとめた冊子『(仮)地域防災マップづくりのすすめ』を作成し、普及・啓発を図ります。



最終提案  
の方向性

『わたしの防災手帳』を活用した  
家族防災会議の普及・啓発

各家庭で防災について話し合うきっかけを作るため、『わたしの防災手帳』を活用し、「家族防災会議」の普及・啓発を図ります。



区民会議で作成した『わたしの防災手帳』

### 子どもの遊び場づくり

最終提案  
の方向性

公園づくり5カ条  
～子どもがもっと自由に遊べる公園を目指して～

公園は子どもの遊び場であるとともに、地域住民の交流や災害時の活用など、地域にとって重要な場所です。更に有効に活用するため、公園づくり5カ条の検討を進めていきます。



### 交通安全対策の推進

最終提案  
の方向性

みんなで進める交通安全対策  
～区民会議も一緒に行動します！～

川崎区は自転車事故多発地域に指定されています。自転車による事故を少しでも減らすため、区民会議も警察や行政と一緒に、交通安全の啓発を行っています。



交通安全キャンペーンに区民会議として参加しました

## だれもがいきいき暮らす部会

### 地域における見守り活動の充実

最終提案  
の方向性

広げよう！見守りの輪  
～地域住民による見守り活動の推進～

地域住民による見守り活動を活性化するため、区内の町内会や老人クラブなどで行われている見守り活動を紹介するとともに、普及に向けた広報を行っていきます。



見守り活動に関するアンケートとヒアリングを実施しました

### 子育てを通じた世代間交流

最終提案  
の方向性

子ども育成支援団体の交流の促進  
～もっと子育てしやすいまちを目指して～

区内には様々な子育て支援を行う団体があります。各団体の活動の活性化を目指して、団体同士の交流の促進を図ります。



### 外国人市民も暮らしやすいまちづくり

最終提案  
の方向性

外国人市民の防災対応力の向上

川崎区には、災害時に弱者となりやすい外国人市民が多く住んでいることから、外国人市民向けの防災フォーラムを継続して開催し、防災意識の向上を図ります。



外国人市民を対象とした防災フォーラムを実施しました

## 平成 27 年度区民会議交流会開催について

### 1 交流会開催の目的

各区の委員が集まり、互いに取組状況や運営方法の情報交換を行うとともに、相互の連携を深めることで今後の区民会議の発展につなげることを目的に 7 区の区民会議交流会を開催します。

### 2 開催日時

平成 28 年 2 月 3 日（水） 18:00～20:30（150分）※懇親会含む

### 3 開催場所

エポックなかはら 7 階大会議室（武蔵）  
JR 南武線「武蔵中原」駅から徒歩約 1 分

### 4 内容（案）

- ・昨年と同様に区民会議委員同士の交流を行うことを目的として、グループごとにワークショップを行います。
- ・交流会終了後、会場を移して懇親会（会費制・任意参加）を行います。（50分程度）  
（会費は 2,000 円の予定です）

### 5 タイムテーブル（案）

時間	内容	主体	備考
17:30～	受付開始		
18:00～	進行説明等	進行役（区政推進部長）	
18:03～	開会の挨拶	市長	
18:05～ 18:15	区民会議の今後のあり方を含む 区役所改革の基本方針について	区調整課	
18:15～	7 区区民会議委員による ワークショップ（50分） ・テーマに基づき、グループごとに 取りまとめ・発表（20分）	7 区区民会議委員	
19:25～	講評・閉会の挨拶（5分）	市長	
19:30～	【休憩】懇親会出席者は会場移動		
19:40～ 20:30	懇親会※	事前参加希望者	会費制 (2,000 円)

※ 懇親会は非公開で行います。

### 6 参加者

- ・各区区民会議委員
- ・市長（予定）、各区長、市民・子ども局長、関係職員（事務局）、コンサルタント
- ・傍聴者（積極的な集客はしませんが傍聴は可能とします。）※交流会終了まで



# 今後の区民会議について

本市では、第4期自治推進委員会が実施した自治基本条例に基づく総合的な評価において、区民会議については、「調査審議結果を具体的な事業として実行していくためのしくみづくり」や「認知度向上」、「委員の役割や任期、参与の位置付け等区民会議のしくみ自体の整理」などが必要であると提案されたこと等を受け、区民会議のあり方を検討した結果、第6期の取組について、次のとおり進めていくこととするとともに、今後の区民会議のあり方について検討を進めていきます。

## 1 第6期区民会議について

第6期区民会議では、自治推進委員会の提言等を踏まえ、運用レベルで各区の実情に応じた「参加の拡充」の取組を推進します。

⇒今年度末策定予定の「区役所改革の基本方針」に基づき、今後の区民会議のあり方を見据え、各区のフォーラム等を活用した住民参加の拡充に取り組みます。

## 2 今後の区民会議について

「区役所改革の基本方針」との連携・整合を図りながら住民自治の充実の観点から今後の区民会議のあり方について検討を進めていきます。

⇒平成28年3月策定予定の「区役所改革の基本方針」に基づき、区における住民自治の充実に向けた新たな取組の推進を検討しています。その中で今後の区民会議が担う役割やあり方を検討していきます。

なお、区民会議の今後のあり方を含む「区役所改革の基本方針」について、市民・こども局区調整課から区民会議委員の皆様へ説明する場を設定する予定です。（区民会議交流会を予定しています。）



### (参考) 区役所改革の基本方針(素案)について【一部抜粋】

昨今の社会環境の変化や、現在策定中の新たな総合計画や行財政改革に関する計画の検討などを踏まえ、10年後の地域社会を見据えた今後の区役所の果たす役割と取組の方向性を明らかにするため、「中長期的な区役所のあり方」について検討を進め、このたび区役所改革の基本方針(素案)を取りまとめました。

今後は、パブリックコメントでいただいたご意見を踏まえ、平成28年2月には案として取りまとめるとともに、更なる検討・調整を加えて、平成28年3月をめどに区役所改革の基本方針を策定してまいります。

#### 【目次】

- ・第1章 総論
- ・第2章 これまでの区行政改革の取組
- ・第3章 本市を取り巻く社会状況の変化とめざすべき区役所像
- ・第4章 「めざすべき区役所像」に基づく取組
- ・第5章 「めざすべき区役所像」の実現に向けた区役所の機能強化
- ・資料編

#### ◆第3章

【めざすべき区役所像】

(1) 市民目線に立った行政サービスを総合的に提供する区役所

(2) 共に支え合う地域づくりを推進する区役所

(3) 多様な主体の参加と協働により地域の課題解決を図る区役所



●区役所改革の基本方針(素案)に関してご意見がありましたら、区調整課までお寄せください。

#### 【連絡先】

市民・こども局区政推進部区調整課  
メール: [25kusei@city.kawasaki.jp](mailto:25kusei@city.kawasaki.jp)  
FAX: 044-200-3912

※区役所改革の基本方針(素案)の全文は、市のホームページに掲載しております。

アドレス、QRコードは次のとおりです。

<http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000069209.html>



#### ◆第4章

##### ○地域づくりに向けた取組の推進

・市民同士がお互いに支え合い参加と協働による課題の解決が図られる地域づくりには、その前提として地域での「顔の見える関係」が築かれ、地域コミュニティが形成されていることが必要です。  
・区役所は、地域との丁寧な対話や市民同士の話し合いなどを通じて把握した、従来からの地域の取組や、課題認識、市民の関心事など、地域や市民が当事者意識を持てるものをもとに、現役世代や若年層でも関心を向けられるような「楽しく」等をキーワードとするアイデアを市民とともに考え実践します。  
・この実践を通じて、地域への愛着の醸成や地域での「顔の見える関係づくり」を継続的に模索し、ひいては多様な主体の参加と協働による地域の課題解決につなげていきます。  
・この一連の取組については、地域包括ケアシステムにおける地域支援機能の1つとしても位置付けるとともに、こうした地域づくりの過程で真に見守りが必要な市民の情報を把握した場合には、速やかに専門的な支援へとつないでいきます。  
・また、区役所がこれまで地域の参加と協働で取り組んできた地域課題対応事業等を今後実施する際には、協働のパートナーと丁寧な対話を重ね、どのようにすれば「市民同士がお互いに支え合い参加と協働による課題の解決が図られる地域づくり」につなげられるか等の観点で取組を進めます。

##### ○地域人材への支援と多様な主体間のネットワーク化の推進

・多様化する地域課題への柔軟な対応に向けて、(仮称)川崎市協働・連携の基本方針に基づき、従来から地域活動の中心的な役割を果たしてきた地縁組織や、市民活動団体、企業など地域の様々な人材を活かし、市民主体の持続的な地域づくりを進めます。  
・また、課題解決の担い手となる地域人材が活躍できるよう適切な支援を行うとともに、区役所のコーディネート機能の拡充により、地域で活動を行っている様々な主体間のネットワーク化を図ります。

##### ○区民会議のあり方の検討

・第4期自治推進委員会の提案を踏まえ、平成28年度からの第6期の取組については現行制度を前提に運用面での改善を図るものとしますが、その後については、審議結果を受けた実践活動の手法などの課題があることから、新たな区民会議のあり方について、より多くの区民が当事者意識を持てるよう、身近で小さな単位での実施など、「地域づくりに向けた取組」との関係を含めて検討を進めます。